

こまつなの地産地消にこだわる

～足立区辰沼 宇佐美農園 宇佐美一彦さんに聞く～



宇佐美一彦さん

<プロフィール>

- ・宇佐美農園は、足立区辰沼で江戸時代から代々続く農家。宅地化が進む中、ハウス（11棟）と露地による野菜栽培を行っており、あだち菜（こまつな）、キュウリ、トマト、枝豆等40種の野菜を栽培。
- ・新鮮地場野菜めいどINあだちがモットー。
- ・昨年オープンした直売所「あだち菜の郷」の初代責任者。
- ・足立区が取り組む「おいしい給食推進事業」の推進委員でもあり、区内小中学校の学校給食にこまつなを提供している。
- ・農林水産大臣賞3回受賞（殿堂入り）

学校給食納入のきっかけ

平成10年頃から「これからは地産地消の時代」という意識を強くしました。当時、近隣の辰沼小学校5年生を対象にこまつなの収穫体験学習をやっていたのですが、栄養士さんから「一度でいいから学校給食で宇佐美さんのこまつなを食べさせたい」と何度も学校給食への納入を頼まれました。しかし、当時は主に市場に出荷しており、納入時間に間に合わないと断っていました。

すると栄養士さん達は、自分達で収穫するから自転車で来ると言うのです。それから年に2～3回、栄養士さん自らが収穫したこまつなが学校給食に出されるようになりました。

私自身、「顔が見える関係」を大切にしたいと感じていました。栄養士さんが約3年間、足繁く収穫に足を運んでくれたので、その熱心さから、つい自分から「これからは学校に納品します」と言ってしまったのが13年程前のことです。当初は、足立区内の6校でスタートし、徐々に近隣の学校にも広まり、13校に自分で配送するようになりました。

その後、『日本一おいしい給食』を目指す足立区から全ての小中学校（当時107校）に納入してほしいとの要請がありました。これはさすがに自分一人ではできないので、JA青壮年部会に相談したところ、生産者6人が協力してくれることになり、地域を分担して対応することにしました。生産者がいない千住地区は時間的に配送が難しかったのですが、息子と娘に手伝ってもらい、私は23校位を担当しました。

私は、こまつなをある程度の面積で作っていたので、計画的な生産はできるのですが、やはり配送が一番大変でした。

新たな配送システムの導入

配送の問題を解決するため、昨年4月から新しい仕組みを導入しました。もともと足立区や葛飾区に学校給食用食材を卸している食材卸会社に配送を委託し、その配送ルートを使うことにしたのです。各生産者が直売所



「あだち菜の郷」に野菜を持ち込み、そこから各校に配送する仕組みです。ただし、年に一度の「一斉給食の日」(注)は別で、生産者自らが104校全てに運んでいます。自分の担当は現在26校です。

学校給食に納めるのは週4日です。こまつなは炒めても、おひたしでも何にでも使えますし、区との契約で単価は年間固定なので、安定して使いやすいと評判です。また、管理をしっかりすれば連作障害が出にくいので、年6~7回は収穫でき、安定的な供給が可能です。

(注) 足立区、葛飾区、江戸川区と三区合同で、毎年11月頃「こまつな一斉給食の日」を実施しています。

もう一つの柱、直売所

今まではこまつながメインでしたが、直売所の品数を増やすため、今では年に約40種類の野菜を作っています。

学校給食が休みの時は直売所に出荷しています。休み中でも野菜はどんどん育つので作付時期をを考えないといけないですし、畑に野菜がなくなっても、作付けの間を空け過ぎてはいけないので、JAが導入予定の販売カーを利用して、区内を移動販売しようと考えています。

加工品

これまでに、あだち菜を使ったうどんやパスタなどを商品化しました。今度はビールを出します。「あだち菜ビール」といって新潟県産の麦芽を使い醸造しました。あだち菜パスタとコラボできればと考えています。加工品もしっかり品揃えしていけば、直売所のリピーターも増えると思います。あだち菜関連商品は町おこしという意味も兼ねて取り組んでいます。

今後の課題について

直売所「あだち菜の郷」の集客力をもっとあげていくことです。近所の方は年配者が多く、必要量しか購入されませんので、加工品も取り入れながら集客力を高めていきたいと考えています。これからはマーケティングに力を入れていく必要があると感じています。



宇佐美さんは、都市農業を通じて子供たちに食の大切さを伝えようと学校からの農場見学や体験学習を受け入れています。取材の日も区内の中学生が体験に訪れていました。



取材者は抜きたての「優翠」というこまつなをかじってみました。青くさいイメージとは違って、とても甘いのに驚きました。(写真左宇佐美さん)

取材年月日：平成31年2月5日

(取材協力) JA東京スマイル

(編集) 関東農政局東京都拠点地方参事官室